



総会では山本副会長の司会進行のもと、冒頭、消防職員として職務に殉じた方々と物故会員に対しまして出席者全員で黙祷が捧げられました。

# 令和6年度 大阪消防清風会総会開催

令和6年6月27日(木)午後5時30分から中央区の「大阪キャッスルホテル」において「令和6年度 大阪消防清風会総会」が盛大に開催されました。



大阪消防清風会会報  
(第63号)  
発行  
大阪消防清風会  
発行人 小西 一功



総会会場



総会会場

続いて、総会に先立って5月23日(木)に大阪科学技術センターにおいて開催された理事会の場で承認された「令和5年度事業報告」及び「同歳入歳出決算報告」、「令和6年度事業計画」及び「同歳入歳出予算」、「役員改選」、「特別会計の申し合わせ」、並びに書面審議において決議された「大阪消防清風会会則の一部改正」について報告がなされました。総会は、終始、厳かかつ和やかな雰囲気の中で終わりました。



山本副会長の司会



冒頭の黙祷

その合間に今回は消防局庁舎の近く、大正区平尾にある沖繩県人会の大正琉球会をお招きし、「エイサー」を披露していただきました。「エイサー」とは、沖縄の伝統的な踊りで、迫力ある大太鼓と小太鼓、情緒あふれる三線の音色が



懇親会会場



橋口消防局長による乾杯のご発声



小西会長の挨拶



懇親会会場



橋口消防局長より幹部(相談役)の紹介

引き続き18時30分から同ホテル6階において開催された懇親会では、去年を上回る会員84名、現職の賛助会員91名の総勢175名の参加による盛大な宴となりました。懇親会は立食のパーティー形式で、其処かしこで久々の再会となった先輩と後輩、元上司と元部下そして元同僚たちとの会話がたいに花が咲き、会場全体が一体となった、和やかで賑やかな歓談の輪となりました。

## 大阪消防清風会 懇親会開催

**事務局より**  
お忙しい中、総会・懇親会に多数ご出席いただきまして、心より御礼申し上げます。これからも会員相互の親睦を深めるとともに、現職職員との交流の充実に努めてまいります。来年度も更に多数の会員の皆様方のご参加をお待ちしております。



細尾副会長の中締め



中締めは細尾副会長。閉会を惜しみつつ来年の再会を祈念して、声高らかに懇親会を締めくくっていただきました。



特徴です。華麗な手踊りとともに、パワフルなリズムに身を委ね、心を奮い立たせるその迫力と魅力に引き寄せられたのか、一時談笑をやめ見入る姿が多く見られました。そして、会場全体にまだまだ話し足りない雰囲気がありました。あつという間にお開きの時間が近づいてきました。

### CO反応式で、より早く火災をお知らせ

ブラシオは、煙センサに加え一酸化炭素センサを搭載した新しい火災警報器。わずか100ppmの一酸化炭素を検知し注意報でお知らせするとともに、煙センサの感度約2倍に高め、一般的な煙式の火災警報器より早く火災を警報します(CO反応式)。

#### CO反応式の型式承認品

一酸化炭素を検知すると煙センサの感度を約2倍に高める機能(CO反応式)で、日本で初めて総務大臣の型式承認を取得しています。

#### 熱中症対策にも

夏場の熱中症や冬場の乾燥をお知らせする機能が付いたタイプもあります



大阪消防振興協会にて販売中！  
一酸化炭素検知機能付き火災警報器 SC-735



### 火災を見て、火災について学べる実験室

PLUSCO Lab.  
ブラシオラボ

見学受付中!



新コスモス電機株式会社

ブラシオ

検索

### 令和5年度一般会計歳入歳出決算報告

自 令和5年4月1日 1 歳入金 3,251,750円  
 至 令和6年3月31日 2 歳出金 3,237,102円  
 3 差引残高 14,648円

歳入の部 (単位:円)			
款項目	予算額	収入額	予算額に比し増△減額
1 会費	2,140,000	1,901,000	△ 239,000
1 会費	2,140,000	1,901,000	△ 239,000
1 会費	700,000	701,000	1,000
2 総会費	1,440,000	1,200,000	△ 240,000
2 繰入金	0	0	0
1 繰入金	0	0	0
3 雑収入	1,098,635	1,130,385	31,750
1 雑収入	1,098,635	1,130,385	31,750
1 広告料	80,000	80,000	0
2 寄付金	870,000	846,947	△ 23,053
3 その他の収入	148,635	203,438	54,803
4 繰越金	220,365	220,365	0
1 繰越金	220,365	220,365	0
歳入合計	3,459,000	3,251,750	△ 207,250

歳出の部 (単位:円)						
款項目	(A) 当初予算額	(B) 流用等増△減額	(C)=(A)+(B) 予算現額	(D) 支出済額	(E)=(C)-(D) 不用額	備考
1 会議費	1,480,000	168,039	1,648,039	1,645,485	2,554	
1 会議費	1,480,000	168,039	1,648,039	1,645,485	2,554	
1 総会費	1,440,000	187,771	1,627,771	1,627,771	0	事務委託費(180,000)及び理事会費(7,771)より流用受く
2 理事会費	40,000	△19,732	20,268	17,714	2,554	△総会費(7,771)へ流用 △消耗品費(11,961)へ流用
2 事務費	935,000	△168,039	766,961	743,343	23,618	
1 需用費	635,000	△168,039	466,961	461,961	5,000	
1 事務委託費	600,000	△180,000	420,000	420,000	0	△総会費(180,000)へ流用
2 消耗品費	30,000	11,961	41,961	41,961	0	理事会費(11,961)より流用受く
3 備品費	5,000	0	5,000	0	5,000	
2 通信費	300,000	0	300,000	281,382	18,618	
1 通信費	300,000	0	300,000	281,382	18,618	
3 事業費	1,035,000	0	1,035,000	848,274	186,726	
1 連絡費	360,000	0	360,000	228,899	131,101	
1 会報印刷費	120,000	18,380	138,380	138,380	0	会員名簿印刷費(18,380)より流用受く
2 会員名簿印刷費	240,000	△18,380	221,620	90,519	131,101	△会員名簿印刷費(18,380)へ流用
2 慶弔費	420,000	0	420,000	409,375	10,625	
1 慶弔費	420,000	0	420,000	409,375	10,625	
3 助成費	250,000	0	250,000	210,000	40,000	
1 支部助成費	200,000	0	200,000	160,000	40,000	
2 クラブ助成費	50,000	0	50,000	50,000	0	
4 雑費	5,000	0	5,000	0	5,000	
1 雑費	5,000	0	5,000	0	5,000	
4 予備費	10,000	0	10,000	0	10,000	
1 予備費	10,000	0	10,000	0	10,000	
歳出合計	3,460,000	0	3,460,000	3,237,102	222,898	

### 令和5年度特別会計決算報告

繰出金	500,770円	能登半島地震に伴う緊急消防援助隊活動に対する激励
-----	----------	--------------------------

情報誌「そなえ」がリアルタイムで情報を発信

知ろう 南海トラフ巨大地震  
 学ぼう 防火 防災のためのこころ・ちえ・わざ  
 備えよう 火災・地震・風水害・テロ事件

一般社団法人大阪市防火管理協会  
 〒544-0021  
 大阪市生野区勝山南4-7-11  
 TEL (06)6741-2130 FAX (06)712-2130  
 E-mail info@sonae.or.jp https://www.sonae.or.jp

### 令和6年度清風会役員一覧表

令和6年5月23日現在

役職	氏名	役員名
会長	小西 一功(西区)	1
副会長	山本 和男(柏原市) 細尾 稔(東大阪市) 名小路 嘉英(阪南市)	3
名誉顧問	國本 篤弘(宝塚市) 新堂 衛(堺市) 岡 武男(木津川市) 藤井 茂樹(鶴見区)	4
顧問	岡本 吉晃(平野区) 池田 勲(奈良市) 本城 光一(堺市) 森口 清太郎(八尾市) 打明 茂樹(横浜市) 城戸 秀行(神戸市)	6
監事	村田 勉(堺市) 瀧澤 正氣(奈良市) 山口 智久(東住吉区)	3

### 支部役員

※ゴシック体は改選役員

支部名	常任理事・支部長	理事	役員数	新会員	会員数
東	山中 優(東住吉区)	本間 茂男(城東区) 木村 壮志郎(鶴見区) 水谷 秀樹(平野区) 中野 雅生(東住吉区) 島本 健次(生野区) 道下 亮一(平野区)	7	3	145
西	大塚 泰史(西区)	津田 唯司(西区) 能地 裕幸(大正区) 辻本 清英(福島区) 有馬 和輝(福島区)	5	1	40
南	鈴木 三千紀(住吉区)	藪野 敏雄(住之江区) 加藤 修(住之江区) 黒田 幸市(住之江区)	4	1	90
北	皆川 和朗(都島区)	窪田 宣邦(東淀川区) 山下 毅(旭区)	3	2	69
北摂	河合 靖(吹田市)	西田 有作(豊中市) 本田 義博(高槻市) 杉田 公伸(吹田市)	4	1	126
北河内	前田 達也(枚方市)	津田 勝康(枚方市) 越野 信次(枚方市)	3	2	117
中河内	小鶴 雄司(八尾市)	芳森 渡(東大阪市) 加藤 欽也(東大阪市) 渡邊 淳(八尾市)	4	3	82
南河内	林 誠一(河内長野市)	山本 和男(柏原市) 津田 省三(河内長野市) 門林 正義(河内長野市) 穂積 雅彦(大阪狭山市) 中村 勝(河南町)	6	5	260
阪南	木村 雅之(堺市)	中野 雅史(堺市) 濱田 一司(堺市) 大浦 隆司(堺市) 藤原 好一(岸和田市) 細見 孝司(阪南市) 田中 豊(泉南郡)	7	3	276
奈良	志手 隆之(奈良市)	名越 久(奈良市) 北口 忠志(宇陀市) 村田 正廣(北葛城郡) 中井 健二(奈良市) 土谷 秀明(橿原市) 瀧澤 正氣(奈良市) 山口 正春(北葛城郡)	8	4	225
京滋	永美 雄幸(大津市)	辰巳 裕一(木津川市) 吉岡 利通(木津川市) 下別府 未夫(相楽郡)	4	0	58
東日本	池田 秀範(名張市)	澤 隆則(名張市) 今井 常弘(津市) 辻 美都利(橋本市)	4	2	113
西日本	石井 孝義(神戸市)	竹村 健一郎(宝塚市) 浦田 勇治(川辺郡)	3	7	207
計	13支部		62名	34名	1808名

2024 モンドセレクション 最高金賞

丸大食品

王霸 ホワイトロースハム  
 王霸 ホワイトボンレスハム

2024 モンドセレクション 最高金賞受賞

https://www.marudai.jp

# 賛助会員一覧表

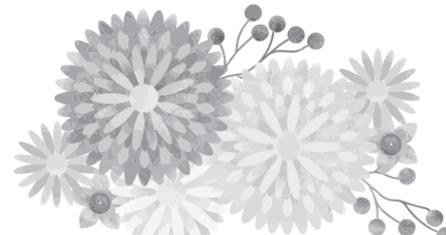
…賛助会員とは…  
会則に基づき、大阪市消防職員で消防司令長以上の者、その他本会の趣旨に賛同する者で清風会の発展を支援する会員です。

消 防 局 長 長  
消 防 防 務 部 長 長  
消 防 企 業 予 警 救 防 制 度 担 当 部 長 長  
救 急 需 要 対 策 担 当 部 長 長

橋 口 博 之  
田 島 康 隆  
世 古 本 隆  
山 本 幸 伸  
山 尾 上 厚 壮  
山 坂 下 野 谷  
松 坂 野 谷  
徳 田 竜 司  
松 口 正 也  
辻 野 純 也  
佐 藤 孝 行  
岡 林 恒 久  
八 木 祥 文  
渡 辺 浩 樹  
山 田 達 也  
鎌 倉 ル リ 子  
越 智 聖 一  
八 木 治 彦  
眞 木 利 之 志  
藤 本 隆 博  
松 本 和 典  
武 本 洋 典  
春 田 具 範  
中 山 健 夫  
坂 本 英 恵  
山 口 佳 恵  
松 井 良 浩  
横 得 順 一  
西 本 明 司  
中 橋 健 一  
宮 本 浩 友  
松 倉 良 樹  
宮 崎 重 康  
濱 田 康 昇  
坂 口 賢 治  
馬 場 賢 美  
原 田 勝 穀  
藤 岡 淳  
高 見 英 世  
島 下 陽 介  
山 根 誠 一  
松 前 篤 志  
西 岡 義 博  
片 野 田 雅 哉  
藤 堂 修 司  
植 松 幸 広  
石 関 哲 也  
山 下 博 淳  
泉 田 勇 平  
柚 木 崎 浩 美  
山 本 直 紀  
坂 上 昇 弘  
藤 原 尚 弘

令和6年4月1日現在

		賛 助 会 員						
総務部	総務課	総務課長(統括) 土肥美紀	副課長 谷 亜矢子	北消防署	署長 松下龍二郎	東成消防署	署長 徳田竜司	
	施設課	施設課長 山本哲也	副課長 甲斐武哉		副署長 倉澤律善		副署長 松口正也	
企画部	企画課	企画課長(統括) 内田英幸	副課長 濱崎晋也	都島消防署	総務担当課長 川本章義	生野消防署	警防担当課長 辻野純也	
		消防制度担当課長 木村伯也	消防制度担当副課長 高井伸一		予防担当課長 大谷和孝		警防担当課長 佐藤孝行	
		監察室長 小坂佳史	監察担当副課長 片山和雄		警防担当課長 香西健		副署長 岡林恒久	
	人事課	人事課長 池側智一	副課長 島袋順一	福島消防署	署長 山中勉	旭消防署	署長 八木祥文	
		厚生担当副課長 中川泰輔	高度専門教育訓練センター所長 番平吉郎		副署長 松井勝		警防担当課長 渡辺浩樹	
	予防部	予防課	予防課長(統括) 中道祐好	副課長 小村直樹	此花消防署	署長 萩原浩司	城東消防署	署長 鎌倉ルリ子
調査鑑識担当副課長 西田秀光			地域担当課長 大西恭矩	副署長 松田利道		警防担当課長 山田達也		
地域担当副課長 八條正美	査察担当課長 萩原実		署長 松上幸久	副署長 越智聖一				
規制課	規制課長 上井孝文	副課長 木村成寿	西消防署	署長 五十嵐理恵	鶴見消防署	署長 八木治彦		
消防設備指導担当副課長 安東靖訓	消防設備指導担当副課長 松蘭達也	副署長 前田憲昭		警防担当課長 眞木利之志				
保安担当課長 松蘭達也	署長 居垣裕之	署長 井本登巳彦		副署長 藤本隆志				
警防部	警防課	警防課長(統括) 西田和人	副課長 西井克豊	港消防署	署長 長居優光	住吉消防署	署長 原田勝美	
		機械器具開発担当副課長 脇田浩隆	警防対策担当課長 小野亨		副署長 板倉啓造		副署長 藤岡毅	
		警防対策担当副課長 本池圭蔵	航空隊長 水口和也		署長 山戸保友次		副署長 高見英世	
		航空副隊長 田中美仁	情報システム担当課長 松田光弘		副署長 寺高康明		警防担当課長 島下陽介	
		情報システム担当副課長 白井誠	司令課長 野村彰		署長 小森寿男		副署長 山根誠一	
		副課長 朝井良一	統括方面隊長 山中隆行		署長 南野浩		警防担当課長 松前篤志	
	司令課	方面隊長	藤岡敦司	上田実人	天王寺消防署	署長 小林竜三	平野消防署	署長 西岡義博
		角山栄一	佐野一郎	署長 港守		副署長 片野田雅哉		
		東條英史	指令管制業務担当課長 和田喜秀	署長 奥村英卓		副署長 藤堂修司		
		指令管制業務担当副課長 大居拓哉	副課長 外前博	署長 石部大樹		署長 植松幸広		
		署長 藤岡敦司	署長 上田実人	副署長 片木恒		副署長 石関哲也		
		署長 上田実人	署長 角山栄一	署長 鈴木弘司		副署長 山下博淳		
救急部	救急課	救急課長(統括) 金井彩子	副課長 山尾伸平	浪速消防署	署長 上野正人	水消防署	署長 柚木崎浩美	
		救急指導担当課長 坂本徹也	救急指導担当副課長 饒野和士		署長 花谷耕次		副署長 山本直紀	
		救急需要対策担当課長 下正博	救急需要対策担当副課長 八木秀典		署長 大越貢典		署長 坂上昇弘	
		署長 井上光敏	副署長 寺浦彰展		署長 井上光敏		署長 藤原尚弘	
出向・派遣	総務省消防庁	国民保護・防災防炎課広域応援室課長補佐 兼任国民保護・防災防炎課 地域情報把握専門官 伊藤学	万博推進局 総務企画部 参事 木下哲男	淀川消防署	署長 村上直樹	東淀川消防署	署長 濱出悟史	
	府立消防学校	教頭 勝田育子	松原市消防本部 警防課長 池邊賢一		副署長 村尾泰弘		署長 阪上淳之助	
	府危機管理室	消防保安課長補佐 渡木敬博	署長 大塚通寛		署長 大西邦宏			
	市危機管理室	室長 安東和光						



## 大阪キャッスルホテル

大阪メトロ・京阪電車「天満橋駅」すぐ上  
川沿いの静かな環境のホテルです。

**大阪キャッスルホテル**

〒540-0032 大阪市中央区天満橋京町 1-1  
Tel:06-6942-2401

## 天満橋で味わう本格中国料理

新年会・同窓会・OB会  
各種宴会のご予約承ります

地下鉄谷町線・京阪電車「天満橋駅」真上  
大阪キャッスルホテル3階

**錦城閣**

ご予約・お問合せは、  
〒540-0032  
大阪市中央区天満橋京町 1-1  
TEL. **06-6941-2185**

### 「清風会ゴルフ同好会」ゴルフ大会の開催



ゴルフ同好会では、毎年2回(春、秋)にゴルフ大会を開催しています。ゴルフを愛してやまない熟練ゴルファー、昔の仲間とワイワイ楽しくエンジョイゴルフ、多くの会員がそれぞれのスタイルでゴルフプレーを楽しんでいます。

今年の秋の大会は、令和6年10月16日(水)

兵庫県 山の原ゴルフクラブ 恋里コースにおいて開催いたします。

ゴルフ好きの清風会員様はお気軽にご参加ください。

一緒に元気にゴルフを楽しみましょう。

\*参加を希望される方やお問い合わせは、幹事 大瀧康司(南支部)まで

●eメール: seihukaigolf@gmail.com

●携帯電話: 090-3869-1523にご連絡ください。(同好会の入会金や年会費はありません。)



くだらぶり

会員募集中!!

### テニス大会のお知らせ「清風会テニス同好会」

清風会テニス同好会では年に2回テニス大会を開催しており次回は、10月初旬にマリパーク北村で開催する予定をしておりますので、テニスをされている方、テニスに興味をお持ちの方、参加を希望される方は、ご質問だけでもお気軽に、土手洋司までご一報ください。(携帯電話 090-1140-3184)

なお、令和6年5月13日(月)大正区マリテニスパーク北村21番コートで開催を予定していた第22回テニス大会は雨天のため中止となりました。

\*参加を希望される方は土手洋司までご一報ください

●携帯電話 (090-1140-3184)



参考までに第21回テニス大会の様子です。

### 「清風会囲碁同好会」の紹介

清風会囲碁同好会の会員も高齢化し、一昨年の囲碁会では、参加者が4名と少なくなり、清風会囲碁同好会の会員だけでは囲碁会を開催できなくなりました。

大阪市職員の大阪市役所文化会囲碁部は、毎月、第2土曜日、大阪市西区民センターで9時30分から17時まで囲碁会を開催しており、清風会囲碁同好会の会員も参加させていただき、昨年より西区民センターで囲碁会を実施しております。(なお、西区民の方が第2土曜日に区民センターを使用されるときは、その他の土曜日に変更になります)

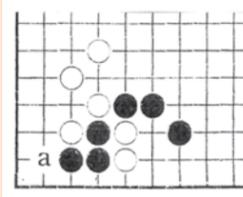
また、西区民センターでは年2回、「囲碁大会」を行っており、他部局の人達と共に楽しく囲碁を打っています。



白先

問題

白aにオサエルのほかなさそうですがそのあとうまくいくでしょうか？(正解は6ページへ)



\*参加希望等、問い合わせは

●蒲 (090-1025-7924) まで連絡してください。

### 清風会登山クラブ「新雪会」



雨山

和泉葛城の前衛「雨山」、大阪泉州地方の低山「雨山」に登ってみた。和泉山脈の前衛的な存在であり、標高は312メートルだが周辺は絶景が楽しめる。

アクセスはJR阪和線、熊取駅でバスに乗り換える。最寄りの停留所からの歩きだが牧歌的な気分が味わえて心地よい。15分程で表参道の登山口に到着する。頭上の近畿自動車道をくぐり、歩みを進めると「丁石」が顔を出す。一丁が頂上付近である。小さな沢沿いに進むと山道はつづら折れの山道に変わる。展望休憩所の馬場跡を過ぎ、石柱の鳥居をくぐれば頂上はもうすぐだ。

頂上には祠が鎮座し、樹齢200余年のヤマモモの樹木が枝を延ばしている。立派な休憩小屋が在るが一段下がった所に丸太の木製テーブルと椅子が造られてある「月見亭」を休憩場所とした。眼下に日根野荘園が望め、古代・中世の民が鋤・鍬で耕作する姿を思い浮かべながら休息を取った。

●連絡先

新雪会事務局 (080-5338-9284) 担当 (香月まで)



### 清風会写真同好会「清風会写真クラブひまわり会」

#### 今年度の主な活動予定について

- ・春の撮影会 5月に総会及び撮影会を万博記念公園で実施しました。
- ・作品展 8月19日(月)～8月30日(金) 大阪市中央区役所 1階市民ギャラリー
- ・秋の撮影会 11月下旬を予定 撮影場所未定
- ・その他 随時有志撮影会なども実施します。



総会&撮影会

写真に興味のある方、今から始めようと思っている方、高価な機材などいりません。まずは携帯電話のカメラ撮影から始めましょう。お気軽にご参加ください。

大阪消防清風会写真同好会「ひまわり会」  
部長 加藤 修(南支部) 【事務局】美濃 利之(西支部)  
●携帯: 090-3867-8228  
●メール: minokappa822@gmail.com

# 叙勲受賞者

## 令和5年 秋の叙勲

おめでとうございます。  
第41回危険業務従事者叙勲受賞者として、次の方々がその栄誉に輝かれました。

- |  |  |  |  |   |  |  |   |  |  |
|--|--|--|--|---|--|--|---|--|--|
| <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>森本 昭(68歳)  | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>井室 弘之(68歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>野原 唯弘(69歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>増田 貞夫(68歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>釜谷 和秀(66歳)  | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>中田 富博(66歳)  | <br>◎瑞宝双光章<br>元消防司令<br>西田 和夫(65歳) | <br>◎瑞宝双光章<br>元消防監<br>大橋 健児(64歳) | <br>◎瑞宝双光章<br>元消防監<br>高田 勉(65歳)   | <br>◎瑞宝双光章<br>元消防正監<br>祭原 秀彦(63歳) |
| <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>居初 隆由(68歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>川合 義明(67歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>泉 清延(67歳)  | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>赤坂 進(67歳)  | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>岡本 鉄雄(68歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>伊藤 公二(68歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>吉原 玉男(68歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>中野 剛(68歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>寺西 公久(69歳) |  |

(年齢は受賞時のもの)

## 令和6年 春の叙勲

おめでとうございます。  
第42回危険業務従事者叙勲受賞者として、次の方々がその栄誉に輝かれました。

- |   |  |  |  |   |  |  |  |  |  |   |
|---|--|--|--|---|--|--|--|--|--|---|
| <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>西村 勝(68歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>植山 隆(68歳)  | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>黒川 信幸(68歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>近藤 秀明(68歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>沢井 悟史(68歳)  | <br>◎瑞宝双光章<br>元消防司令<br>塚原 伸一(65歳)  | <br>◎瑞宝双光章<br>元消防司令<br>田原 延章(65歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>福井 勇(66歳)  | <br>◎瑞宝双光章<br>元消防監<br>杉田 公伸(64歳)  | <br>◎瑞宝双光章<br>元消防監<br>渡邊 淳(64歳)   | <br>◎瑞宝双光章<br>元消防監<br>島津 雅則(64歳) |
| <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>原澤 敏(67歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>崎田 時博(67歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>橋本 庄司(67歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>荒尾 厚(67歳)  | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>西川 広幸(67歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>辻野 義郎(67歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>三宅 充(68歳)  | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>佐藤 耕司(68歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>後藤 佳房(68歳) | <br>◎瑞宝単光章<br>元消防司令<br>中合 雅一(68歳) |   |

(年齢は受賞時のもの)

### ご寄付

次の方々よりご寄付を賜りました。  
厚くお礼を申し上げますとともに、ご報告いたします。

- |                  |                  |                  |                 |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                  |                 |
|------------------|------------------|------------------|-----------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-----------------|
| 居初 隆由様 金100,000円 | 川合 義明様 金100,000円 | 泉 清延様 金100,000円  | 赤坂 進様 金100,000円 | 岡本 鉄雄様 金100,000円 | 伊藤 公二様 金100,000円 | 吉原 玉男様 金100,000円 | 中野 剛様 金100,000円  | 寺西 公久様 金100,000円 | 森本 昭様 金100,000円  | 井室 弘之様 金100,000円 | 野原 唯弘様 金100,000円 | 増田 貞夫様 金100,000円 | 釜谷 和秀様 金100,000円 | 中田 富博様 金100,000円 | 西田 和夫様 金100,000円 | 大橋 健児様 金100,000円 | 高田 勉様 金100,000円  | 祭原 秀彦様 金100,000円 |                 |
| 原澤 敏様 金100,000円  | 崎田 時博様 金100,000円 | 橋本 庄司様 金100,000円 | 荒尾 厚様 金100,000円 | 西川 広幸様 金100,000円 | 辻野 義郎様 金100,000円 | 三宅 充様 金100,000円  | 佐藤 耕司様 金100,000円 | 後藤 佳房様 金100,000円 | 中合 雅一様 金100,000円 | 島津 雅則様 金100,000円 | 渡邊 淳様 金100,000円  | 杉田 公伸様 金100,000円 | 福井 勇様 金100,000円  | 田原 延章様 金100,000円 | 塚原 伸一様 金100,000円 | 沢井 悟史様 金100,000円 | 近藤 秀明様 金100,000円 | 黒川 信幸様 金100,000円 | 植山 隆様 金100,000円 |

### 消防礼服で 慶びを撮る



叙勲の栄誉を記念して、  
勲章を佩用した礼服姿を残しませんか。

お問い合わせは、  
大阪消防振興協会 礼服担当まで、  
☎〇六・六四五九・一四五六(直通)

**避難器具の総合メーカー**  
**上田消防建設株式会社**  
**人命を安全に確実に**

**上田消防建設株式会社**  
〒534-0025 大阪府都島区片町2丁目7番28号  
TEL.06 (8352) 0811  
FAX.06 (8352) 8035  
website:http://www.uyeda-escape-chute.co.jp

**品 目**  
垂 直 式 救 助 袋  
斜 降 式 救 助 袋  
緩 降 機  
避難ハッチ(救助袋内蔵型)  
各種消防設備保守

**【ミニチュア防災プロジェクト】**

**救助袋** (垂直型)  
らせん状の避難器具  
垂直式救助袋を1/4サイズの  
ミニチュアで忠実に再現

**救助袋** (斜降型)  
アベリ台の様な避難器具  
斜降式救助袋を1/4サイズの  
ミニチュアで忠実に再現

いざという時のために  
防災教育や訓練前の  
教材として役立ちます

### 伊勢湾台風への救援の記録から 広域応援の原点

#### ◇昭和の台風

自治体消防発足以降、大阪市消防局が実施した最初の大規模な広域応援活動は、伊勢湾台風時の名古屋市への救援隊派遣ではないか。昭和の日本では、大型の台風が上陸するたびに、多くの人的被害が生じており、関西の主な台風被害を紹介すると次のとおり。

●昭和9年9月21日の室戸台風は、上陸時気圧911hpa(観測史上最低)、死者2,702名、負傷者14,994名、行方不明者334名(理科年表)

●昭和25年9月3〜4日のジェーン台風は、死者394名、負傷者26,062名、行方不明者141名(気象庁)

●昭和34年9月26〜27日の伊勢湾台風では、死者4,697名(戦後最大)、負傷者38,921名、行方不明者401名(気象庁)

●昭和36年9月15〜17日の第二室戸台風では、死者194名、負傷者4,972名、行方不明者8名(気象庁)

当時の「大阪消防」誌には、伊勢湾台風時に名古屋市に派遣され、大阪市の看板に誇りをもって、被災地のために身を粉にして応援活動を行った大阪消防局救援隊の記録があり、その懸命な活動記録とその教訓から取り入れた様々な対策を紹介する。

#### ◇名古屋市での応援活動



市役所前の助役の激励

消防局は9月30日17時30分、小宗機械課長を指揮者に、タンク車両4台(南、東成、生野、西成)、救出車1台(朝日橋)の計5台、隊員40名で第一次名古屋市で救援隊を組織し、大阪市役所前で所管の和邇助役から激励を受けたのち出発、米原、大垣を経由し、早朝7時30分名古屋駅到着、その後、最も甚大な被害の南陽地区(現在の名古屋港区の西部、西福田町辺り)に入った。全消連事務局から5大都市消防

機関に応援要請連絡もあったと記録があることから、当時は、相互応援協定の枠組みで現在の全国消防長会が調整していたものと思われる。10月6日には現地交代要員として第2次隊35名が派遣され、合計10日間に及ぶ救援活動を行った。

まず救援隊は、ガレージ高さの3分の2まで浸水したという名古屋消防局港消防署を拠点に、名古屋港より上流1キロに当たる新川第一堤防決壊口付近の人命検索と病人の探査等を担ったとある。堤防が完全に決壊していることから水没地域の水が引かず河川と一体となっており(水深3〜5m)、干満の影響で相当の水流が生じ、搬送してきたボート(5艘)のオールによる操船には大変な労力を要し、平時において練習しておくべきと痛感したとある。

この時この地で東京都応援隊と遭遇、東京隊は大型のスクリーン付きボートを導入していたが、水底の稲穂等が絡まり機能しなかったのを目の当たりにしたとある。

名古屋消防局は、水防業務を兼務していたことから、人命救助活動等は、自衛隊の鉄舟部隊に委ね、10月3日、名古屋市の局長から大阪消防局に、新たに、決壊堤防修理の特命が発せられた。

この際、小宗隊長以下大阪消防救援隊は、「大阪人の手で埋めた堤防」を記録しようというポジティブな目標をたて、一致団結し意気あげた。ついでには、山崎川を5日、庄内川を6〜7日までに、それぞれ決壊口を塞ぐべく、土俵(土嚢)づくりを専念した。大阪隊は、水防活動は不慣れとの懸念があったが、土気旺盛で、人海戦術ではあったが、作業要員をうまく督励し、きわめて手際が良かったと記録にある。

ついでには、翌日から罹災者を励ましたいとの気持ちから派遣車両に「大阪市消防局救援隊」の旗を立て市内のメインストリートを行進した。



大阪市消防局救援隊

た。依然雨天が続く過酷な環境下、土嚢作業従事隊員35名の土気は高く、一人一日50俵を目標にしたとある。この間勤務奉仕の学徒(現在の学生ボランティア)を

指揮下に加え、大阪市清掃局派遣隊のダンプカーとも合流、苦闘10日間で、合計約3万俵の土嚢を作成・積み込みし、任務であった山崎川と庄内川の決壊口を締め切るというミッションを成就させた。

#### ◇教訓を活かす

ジェーン台風の教訓からこれまでも救助ボートの整備に努めてきたが、この名古屋市救援の経験を活かし、救護、消火、排水に活用できる救命艇として、昭和34年に15人乗りのOS-A型、昭和35年に12人乗りのOS-B型のオリジナルボートを開発し計42艇配備した。FRP製で、一般的なオールによる操船のほか、可搬式消防ポンプを積載し水中噴射による推進のための配管を備えており、切り替えコックで

前進と後退ができる。船外機に比べ約7割の速度で航行可能で障害物に強く、災害時は可搬式ポンプで推進し、現場到着後はそのポンプで消火や排水の任に当たることができた。伊勢湾台風時に見聞した経験を活かし、この舟艇の迅速な開発につながった。



OS型ボートを使った水害救護訓練



災害用ボート競技会



耐水ポンプ車

また、昭和36年から、操船技術の向上を目的に、第一回災害用ボート競技大会を、住之江競艇場で実施している。飯田消防局長の視閲の下、第一回は東成署が優勝、第二回は第二室戸台風の教訓も生かし、オールの部とかいの部で優勝を競ったという。さらに、昭和36年の第二室戸台風では、市内低地において約60〜80センチの浸水が約1週間

間続き、火災発生時ポンプ車が侵入できなかった教訓を生かし、道路面から高さ1.2m(フェンダー上部)以下の装置を水密構造に改造し、また、装置の高い位置への移設や防滴構造への改造等を行った「耐水ポンプ車」を製造し、昭和38年港署に配置した。

#### ◇大阪消防DNA

阪神・淡路大震災から東日本大震災、今回の能登半島地震まで、回数を重ねるごとに消防の広域応援にかかる法制度が整備され、また、大阪市消防局としての出場体制や後方支援システムも成熟してきたが、原点は、任務が如何に過酷であっても、被災者に寄り添い、一致団結して、知恵を出し、やり遂げるプロ意識であり、そこには先駆者としての大阪消防局の誇りが流れているように思う。

名古屋市の救援活動など昭和35年ごろの記録を読むと、全国の消防のリーダーたるべく土気の高さと、「無いものは作る」といった消防機械化への信念、「東京は東京、大阪は大阪」といった独立心、合理主義など、先輩諸氏の大消費リットに熱いものを感じる。

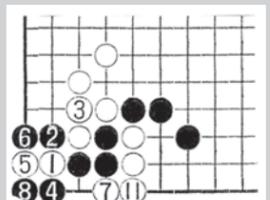
翻って今年元旦に石川県を襲った能登半島地震の後輩たちの活躍を見聞きするに、そこには伊勢湾台風における救援隊から脈々と流れる自負心やパイオニアとしての大阪消防DNAが受け継がれているように感じる。

ついでには、今回輪島市等における大阪府隊の活躍が度々マスコミで放送され、OBとして大いに肩身が広く、皆様に相談させていただき、当清風会として現役職員への激励と感謝の意を込め飲料水等を寄贈した次第である。

### 正解

白aにオサエルのほかなさ  
そうですがそのあとうまく  
いくでしょうか?

解答 白9(1の点)  
黒10トル



### 会員名簿 に関する お知らせ

先に行われました令和6年度理事会において、当会の会員名簿については、デジタル化し当会ホームページから閲覧する形に変更することが承認されました。つきましては、閲覧方法について、以下のとおりとしますので、ご了承いただきますようお願いいたします。

- 会員名簿の掲載場所  
当会ホームページのトップページにある2種類のバナーから閲覧できます。
- 掲載内容  
バナー1 会員情報①  
個人情報(郵便番号、住所、電話番号)を除いた会員情報を掲載  
バナー2 会員情報②  
従来の名簿と同様のすべての会員情報を掲載
- 閲覧方法  
バナーをクリックしてください。  
会員情報①は、パスワード欄に「seifu」と入力してください。  
会員情報②は、セキュリティ確保のため、閲覧に必要なパスワードを支部長及び役員に追って個別に連絡します。
- その他  
令和6年9月から運用します。  
紙ベースが必要な方は、個別に対応しますのでご相談ください。

いざという時のために 一般財団法人 全国消防協会 職員福利厚生事業

## 消防退職者医療保険

団体総合生活保険(医療補償)

募集時期: 1月~3月

約40% (団体割引・損害率による割引等適用)

その他各種損害保険全般

お問い合わせは ☎ 0120-065-988 (受付時間: 土日・祝祭日除く 9:00~17:00)

全国の消防職員・ご家族の皆様とともに

### 全国消防保険サービス株式会社

一般財団法人 全国消防協会 損害保険取扱代理店

〒102-8119 東京都千代田区麹町1-6-2 麹町一丁目ビル5階 TEL.03-3234-1331(代) (受付時間: 土日・祝祭日除く 9:00~17:00)

<引受保険会社> 東京海上日動火災保険株式会社 広域法人部法人第一課 TEL.03-3515-4147 (受付時間: 土日・祝祭日除く 9:00~17:00)

23TC-007315 (2024年1月作成)

### 新作戦室

消防局では、消防情報システムの更新に合わせ、作戦室についても一新しました。作戦室は、地震や風水害により第4非常警備体制以上が発令された場合に、消防局長を警防本部長として、本部統括班、作戦班、情報班、緊援広域応援調整班、救急医療調整班を立ち上げ、活動方針の決定等を行うこととなります。

災害の発生状況やインフラなどの情報を、新たに導入した「実践型電子作戦テーブル」―添付写真①により集約し、前方に設置された「大型表示装置」(55インチ画面を32面)―添付写真②にリアルタイムで必要な情報を表示することにより、情報共有に大きな効果を発揮します。

また、可動式パーテーションにより防音区画となる「会議スペース」―添付写真③を設け、最新の情報をもとに警防本部会議を開催し、速やかに活動方針を決定するほか、前面に設置しているモニターを利用してのテレビ会議も可能となっています。



① 実践型電子作戦テーブル



③ 会議スペース



② 大画面表示装置

令和5年10月から試験運用を行っておりますが、令和6年1月の能登半島地震時には、緊急消防援助隊大阪府隊の後方支援本部として本作戦室を稼働したことから、効率的な活動隊のバックアップ体制が構築され、また消防署や府下消防本部への効果的な情報提供が可能となりました。

今後につきましては、令和7年4月1日からの新指令情報センターと新作戦室の本運用に向け、研修や訓練を重ね、大規模災害時への対応強化に取り組んでいきます。

### お元気でですか (近況報告)

**木下雅博** \*  
皆さん(事務担当者)方、何かお世話をかけ致しております。退職後、自然に暮らしております。

**小林豊紀** \*  
禱で自然に生きています。暮らしております。

**吉良俊幸** \*  
月1のゴルフと飲み会が楽しみです。

**藤本正利** \*  
晴れた日に散歩や月2のゴルフを楽しんでいます。お久しぶりです。

**松井 健** \*  
今年10月、本会に復帰させていただきます。よろしくお願いします。

**森川 三男** \*  
なんと、元気でおります。96歳。

**丹波 章** \*  
現在、エピソードマターにて働いております。少しづつ水作業に精を出しています。

**川端 末吉** \*  
大好むゴルフ。そして少年野球の指導(中学生息子のサポート)、娘(九州へ)野球の応援も楽しんでます。最近はお孫もいます。

### 黙 禱

次の会員の皆様のご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

中尾 保誠 殿 (享年64歳) 令和5年5月30日没
武田 龍二 殿 (享年67歳) 令和5年5月17日没
西端勝治郎 殿 (享年93歳) 令和5年6月10日没
沖浦 吉彦 殿 葉書にて確認のため不詳 令和5年5月18日没
徳永 邦宏 殿 (享年80歳) 令和5年7月11日没
谷口 正一 殿 (享年82歳) 令和5年7月18日没
林 章 殿 (享年87歳) 令和5年9月8日没
向 都俊 殿 (享年79歳) 令和5年7月3日没
長畑耕一郎 殿 (享年85歳) 令和5年9月25日没
中村 只夫 殿 (享年93歳) 令和5年10月17日没
伊達 行雄 殿 (享年91歳) 令和5年11月10日没
石田 太一 殿 (享年98歳) 令和5年11月22日没
小川 賛 殿 (享年81歳) 令和5年11月16日没
吉田 基 殿 (享年86歳) 令和5年9月21日没
杉本 昌治 殿 (享年78歳) 令和5年12月11日没
足立 陽一 殿 (享年70歳) 令和6年1月6日没
牛ノ濱朗信 殿 (享年66歳) 令和5年10月6日没
山口 実 殿 (享年81歳) 令和6年1月22日没
安井 實 殿 (享年98歳) 令和6年2月1日没
石田 匡 殿 (享年85歳) 令和6年3月1日没
安川 清 殿 (享年96歳) 令和6年1月12日没

中原 俊二 殿 葉書にて確認のため不詳 令和5年6月13日没

浪江 圭一 殿 葉書にて確認のため不詳 令和6年3月7日没

吉川 紘忠 殿 (享年82歳) 令和5年10月18日没

藤井 順二 殿 (享年75歳) 令和5年9月23日没

中野 聡廣 殿 (享年85歳) 令和5年11月19日没

岡所 義巳 殿 (享年93歳) 令和5年8月25日没

松永 太郎 殿 葉書にて確認のため不詳 忌日不詳



**【お願い】**  
万、会員様にご不幸がございましたら、お手数ですが清風会事務局までご連絡ください。甲電等を手配させていただきます。

Tel 06-6444-2155

**【会員の皆様へのお知らせ】**  
●メールによる計報等のお知らせについて  
当会では、会員さまのご逝去の報が入った場合にホームページでの掲載に加えて、メールでの配信を行っています。  
メール配信を希望される会員さまで、未だ登録をお済でない方は、受信に使われる携帯電話メールアドレス、またはパソコンメールアドレスから、件名に「計報連絡希望」、本文に「支部名」「氏名」「連絡先」を入力し、「大阪消防清風会事務局」メールアドレス(oss@carion.ocn.ne.jp)まで送信してください。随時受け付けています。  
現在計報メールについては、事務局が計報等の連絡を受けたときに、ご遺族の承諾を得られた場合に配信しています。葬儀等に間に合う場合は葬儀場所を含め速やかに配信し、葬儀等が終わってから連絡を受けたときもお聞きした内容を順次配信することとしていますので、ご了解のほどよろしくお願い致します。

# 支部だより

## 南河内支部「名所・旧跡」散策の会

南河内支部では、「名所・旧跡」散策の会を、不定期ですが年に4回程度開催しています。概ね午前中に近隣の名所旧跡を訪ねて健康づくりと知識を広げたあとは、ランチを囲んで、会員相互の親睦を深めています。昨年9月からは、9月17日に第6回「龍田古道・亀の瀬」、11月11日に第7回「高野山」、今年1月14日に第8回「大和葛城山」、3月23日に第9回「狭山池と西除川遊歩道」を開催しました。

現在の会員数は34名です。支部は問いませんので、参加してみたいと思われる方は、開催の案内をしますので、事務局までお知らせください。

### 事務局

西本 達恭

Eメール [tatsuyuki19@yahoo.co.jp](mailto:tatsuyuki19@yahoo.co.jp)  
LINEID akashi119

TEL 090-3466-9443

TEL 090-4279-1364

TEL 090-1892-1539

TEL 080-6146-8794

### 広報担当

大久保 郁也

TEL 090-4279-1364

TEL 090-1892-1539

TEL 080-6146-8794



第6回 龍田古道・亀の瀬にて



第7回 高野山にて

## 令和6年度南河内支部総会・懇親会開催

令和6年5月11日(土)午前11時から、河内長野市の「河内長野荘」において、会員15名の出席のもと、令和6年度南河内支部総会が開催されました。

総会は、物故会員の御霊への黙祷から始まり、林支部長のあいさつ、令和5年度の事業報告、決算報告、役員改選、令和6年度の事業計画案、予算案が審議され、全ての議案が承認されました。続いて叙勲受章者(5名)への記念品の授与と新会員(4名)の紹介が行われました。

懇親会は大門顧問による乾杯の発声で始まり、会席料理をつまみながら酔いがまわるにつれ、現職時代の話や近況報告などに花が咲きました。盛會裏のうち津田副支部長の中締めで、お開きとなりました。

## 令和5年度中河内支部懇親会を開催

中河内支部では、10月5日(木)阿倍野「楓林閣」で、細尾支部長をはじめ、11名の会員が

参加し懇親会を開催いたしました。中河内支部では、以前から、懇親会を開催してほしいとの要望がありましたがコロナの影響もありなかなか開催できませんでした。今回は、久しぶりの開催となりました。



久しぶりに顔を突き合わせて話をすると、昔話に花が咲き、あつという間に時間が過ぎてしまいました。来年はもう少し参加者が増えることを期待して、また、再会することを誓ってお開きとなりました。

## 令和5年度阪南支部総会・懇親会を開催

阪南支部では、9月21日(木)心齋橋「大成閣」で、19名の会員が集まり久々の総会を開催しました。コロナで3年間開催できず、4年ぶりの待ちわびた開催です。

阪南支部は、役員70歳定年制を採用しており、小谷正徳さん、宮越龍二さんがこの総会をもって役員を勇退されました。長い間ありがとうございました。

代わって田中豊さん、細見孝司さんを新役員として迎えました。これからよろしくお願ひします。



「長いこと会わなかったら、顔忘れてしまうわ」とか「はよやってくれんと生きとるかどうかわからん」とか「誰かと思ったら帽子とったらわわわわ、眩し」とか叩きあひながら、4年間のブランクを取り戻しました。楽しい時間はあっという間に過ぎ、最後は新役員細見さんの「消防組」でお開きとし、来年の再会を約束しました。

## 令和5年度奈良支部総会・懇親会開催

令和6年2月25日(日)11時から、令和5年度奈良支部の総会を橿原神宮前駅近くの「橿原オークホテル」で開催しました。

支部長の挨拶に始まり、事業・決算報告及び事業計画を審議しすべて承認されました。今回の総会は、令和2年度中止から4年ぶりの開催となったためか、統一した親睦会では、懐かしい顔を合わせて美酒を酌み交わし、近況と思い出や趣味の話に盛り上がり、盛會のうち隣りに2時間が過ぎ去りました。

参加者全員の再会を願って、懐かしさを噛み締めつつ散会しました。

## 令和5年度北摂支部総会・懇親会の開催

令和5年11月30日(木曜日)、梅田のホテルグランヴィア大阪19階「スカイダイニングアブ」において北摂支部総会・懇親会を開催しました。コロナ禍を乗り越えての4年ぶりの開催となりましたが、25名もの方々にご出席いただきました。

総会では、河合支部長の挨拶に続いて、本会の運営状況の説明が行われました。

続いて、御本副支部長のご勇退に伴い、新役員として杉田副支部長を迎え、前回は3年間の間に新たに加入いただいた会員のうち今回出席いただいた7名の新入会員の紹介を行いました。

懇親会では、あいさつ、乾杯のあと酒を酌みかわしながら、現職時代の思い出話や健康状態等の近況報告に大いに花が咲き、時間が経つのもあつと言いつつ、4年間のブランクを全く感じさせませんでした。

今後も、北摂支部総会・懇親会は毎年11月の最終の平日に開催し、支部会員相互の親睦を深めてまいります。考えてまいります。

ちなみに来年(令和6年)は11月29日(金曜日)の開催予定です。



北摂支部の皆様方におかれましては、より多くの参加を心よりお待ちしております。なお詳しくは各役員までお尋ねください。

## 令和5年度南支部総会・懇親会の開催

令和5年11月11日(土曜日)14時から令和5年度南支部の総会が、中央区「がんごんば本店」において、鈴木支部長はじめ役員9名の出席を得て開催されました。

コロナ禍で3年間開催できず、4年ぶりの待ちわびた開催です。事業報告、決算報告及び本年度の事業計画等を協議し、全て承認されました。

続いて懇親会に移り、みなさんの懐かしい顔と顔、美味しいお酒を酌み交わし、出席者全員が近況報告、懐かしい思い出話、健康状態等に華を咲かせ、あつという間に時間が過ぎ、また来年も元気に再会できることを願って御開きとなりました。

南支部会員の皆さまへ、これからも親睦をより一層深めてまいります。と想いますので、振るつての参加をお待ちしております。

### 清風会写真クラブ 「ひまわり会」

会員募集中

一眼レフが無くても、コンパクトカメラ、ゴープロ、スマホがあればOK!  
写真に興味のある方は、事務局・美濃迄ご連絡ください。

◀初冬の宇陀路 池田 秀範

◀剣山次郎登 松窪 伸

◀千和田湖鳥沼 加藤 修

◀「仮面舞踏屋」への入り口 木村 雅之

◀「紀元前の遺跡」 本田 義博

◀「亀瀬隧道」 平田 公宏

◀「花筏」 美濃 利之

◀「エヒロ」 塚田 克巳

◀「マタセコイアトネル」 堀口 善亮

◀「夏のみくりヶ池」 田中 勇二

◀「もみじ回廊」 名小路 谷 嘉英

◀「テイクアウト」 赤松 英司

## 安全で安心な住みよい暮らしを守る

一般社団法人 関西防災機器協会

## 消防用設備の適切な施工と点検で 安心・安全をお届けします

大阪消防設備協同組合